

MJ進路通信

群馬県立前橋女子高等学校
進路指導部
令和5年1月24日(火)第34号

3年国公立2次出願 1/23～2/3

国公立2次出願に向けて大事なこと

共通テストの結果及び自己採点リサーチの結果を受けて、先週は金曜日を中心に担任と国公立2次出願に向けての面談を行いました。最後の戦いに向けた戦略会議です。

共通テスト、模試の段階からわかっていたこととはいえ、問題量、読解が多く、難化した科目もあり、非常にタフな戦いとなりました。精神的・体力的にとっても疲れたと思います。

国公立2次出願。第一志望に予定通り出願する人、ボーダーラインより足らないけど逆転の可能性あるからと第一志望をそのまま出願する人もいれば、前期で第一志望を下げて、第二、第三、または判定の可能性のある大学に変える人も出てくるでしょう。

第一志望を変えて出願する人に。大事なものは、変えた大学に勝負に行く“気持ち”“モチベーション”です。モチベーションが下がった、気持ちが引けた状態で最後の勝負に行くのなら、足元をすくわれます。すなわち合格を手にすることができません。志望校を変えたとしても、意識的にでも気持ちを高ぶらせ、下げたからこそ“新たな第1志望の大学”に合格しそこで自分を成長させるんだと思い力強く受験勉強のリスタートができれば、納得・満足いく受験生活“**最後の5分**”を全力で駆けることができるはずです。



**「無謀」はダメ、「強気」は○ 「自暴自棄」はダメ、「粘る、繋ぐ」で
～共通テストの得点を大事に、できるだけ活用することを模索する～**

今年の共通テストは昨年に比べ易化したので、「意外と取れた」人もいるでしょう。ここでしっかり考えるのは「**2次力**」です。担任、教科の先生と相談しながら、自分の2次力と候補の大学を照らし合わせ、出願校を決めましょう。

共通テストの出来が悪いと、「国公立はやめて私立一般にします」という人がいます。本当に大失敗してしまい、範囲を広げても出願する国公立大学がなければ私立受験にシフトは仕方ない（逆に私立でリベンジだ！）が、出願できる大学があれば第一志望でなくても前期・中期・後期としっかり出願したい。その理由は

- ・フル科目をやってきたのだから、私大専願者に今から勝負にいくのは分が悪い。
- ・私立はこれから受けるわけで、どこまでの大学が受かるかはまだわからない。
- ・ここ2年、国公立中期後期まで受験する生徒が減っている。よって、中期後期の実質倍率はかなり下がる大学も多く、最後まで粘れば例年よりチャンス有り。
- ・私大の結果が出てから、国公立を出願することはできない。

→共通テストのために頑張ってきて獲得した得点だ。これを全く使わず「リセット」

してしまうのはもったいない。その得点を、**1つの国公立大学しか受けられない前期試験を大事に使うべきだ。**

→だから、国公立大学は捨てずに「押さえ」にして私立大学を本命にすればいい。最後にすべり止めが待っているイメージだ。

→「浪人する（可能性がある）」人こそ、来年のことを考えれば、国公立の後期まで受ける「経験」をする必要がある。3/12 まで走り続けるってどれだけしんどいかを経験する。ここまで本気で積み上げた学力が次の1年（浪人）に繋がる。

出願は2/3までできる。が、今は共通テスト前以上の追い込みを。

- ①出願は全・中・後期一括出願。
- ②2/3消印有効か2/3必着かは大学によって違う。
- ③独自日程の出願はこの期間とは違う。ここだけは気をつけること。

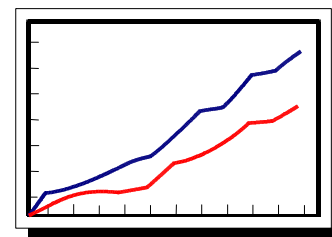
国公立出願に向けては、まだ悩むことができる。しかし、悩むことに比例して、学習に対する取り組みや姿勢がイマイチになってしまえば私大一般入試や2次試験に向けて間に合わないし、ライバルに突き放されてしまうだけ。ラストスパートはもう始まっている！

最後に笑うのは、前女 “勝利には戦の最後の5分が大事”

名将ナポレオンの言葉です。長く頑張ってきた受験勉強、今から最後の入試までがまさに“受験勉強の最後の5分”だ。戦のカリスマの言葉を肝に命ずるなら、2次に向けて一心不乱に黙々と勉強していなければならない。難しいレベルをこなさなければならないのだから、共通テスト前よりもピリッとガツガツやってなければ2次で逆転されるし逆転もできない。共通テスト前よりも“厳しい”雰囲気を作り出そう。共通テストで悔いが残る得点だったのなら、その悔しい思いをもうしたくないという思いで、最後の追い込み、最後の戦いざまを見せるんだ。私立専願組。共通テストの出来は、一般入試には関係ない。もう一度ここを確認せよ。



共通テストの1回のテストで、「ペース」や「心」を乱されるのは自滅に向かう悪い流れです。共通テストがうまくいった人もイマイチだった人も、気持ちもリセットして、最後の追い込みを見せてください。国公立組が3科目に絞ってやり出して2倍の伸びを見せてくる。今一番ガンガンやってラストスパートを見せよう。自分の力を信じよう。気持ちを整え、少しの余裕を持ち、まだまだ伸びる自分を信じて最高の結果を出すというストーリーを完結させよう。国公立組。共通テストまでの科目が必要なくなるのだから、このラストスパートの時期、これまでの倍学力が伸びるんだ。2次科目、私大の科目にこれまでの思いを集約して夏休みの倍のスピード、量を積み重ねよ。



共通テストの後、「共通テストまでは一体感があったけど、なんとなくな雰囲気だよねー」ってクラスの雰囲気が変わったら、その集団（クラス、授業）は要注意。「特編の授業」を惰性で受けていたり、今週になってもデータリサーチなどをだらだら調べていたり、共通テスト前と比べて友達と話す

時間が長くなっていたりしたら、それは限りなく“赤信号（不合格）”に近づいています。
自分が、自分のクラスが、富所学年が、最後の“受かる雰囲気”を作り出すんだ。自分が受
かるために、だ。

「共通テスト前より頑張れているか？集中できてるか？」
これを毎日、毎時間、確認せよ。

自分の、前女の底力を信じろ。だから、最後まで走り抜け。
共通テストから2次試験まで「夏休み分」だけ時間があった。今からでも一か月ある。C、
D判定は死ぬ気でやれば1％でも逆転できる確率が上がるだろう。B判定で安心してしまっ
ては、ひっくり返される、そのくらいたっぷり時間がある。この時期から、添削や質問で3
年生が職員室で学ぶ様子が前女の風物詩。ある生徒は先生と先生をハシゴして添削の解説を
してもらっています。「1点でも多く点を取りたい、数学の記述、論述や英作文やサマリー
を洗練させ得点を少しでも上げたい。」こういった気持ちで、最後まで学力を伸ばしてくだ
さい。どんどん学校を使ってください。最後まで一緒に戦いますからね。

君の夢は、今も輝いているかい？
ずっと行きたかった志望校、新たに決めた志望校、その夢の実現までもう少しだ
////////////////////////////////////

◎ “最後の5分” 日程と国公立前期までのカウントダウン ※高校入試関係校内立入禁止

月日	曜	予定など	前期まで	月日	曜	予定など	前期まで	月日	曜	予定など
1/24	火		後32日	2/9	木		後16日	2/25	土	休国公立前期
1/25	水		後31日	2/10	金		後15日	2/26	日	休
1/26	木		後30日	2/11	土	休	後14日	2/27	月	
1/27	金		後29日	2/12	日	休	後13日	2/28	火	
1/28	土	休	後28日	2/13	月	※ 家庭学習開始	後12日	3/1	水	卒業式
1/29	日	休	後27日	2/14	火	※	後11日	3/2	木	
1/30	月		後26日	2/15	水		後10日	3/3	金	
1/31	火		後25日	2/16	木		後9日	3/4	土	休
2/1	水		後24日	2/17	金		後8日	3/5	日	休
2/2	木		後23日	2/18	土	休	後7日	3/6	月	
2/3	金		後22日	2/19	日	休	後6日	3/7	火	
2/4	土	休	後21日	2/20	月	※	後5日	3/8	水	※ 国公立中期
2/5	日	休	後20日	2/21	火		後4日	3/9	木	※
2/6	月		後19日	2/22	水		後3日	3/10	金	※
2/7	火		後18日	2/23	木	休	後2日	3/11	土	休
2/8	水		後17日	2/24	金		後1日	3/12	日	休国公立後期